

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	経営理念「医療・福祉を通じて人々の健康と安らぎを願うと共に、全社員の物心両面での幸せを追求する。」を基に、ホーム独自の理念を掲げ、ケアに反映できるように努力している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の行事やお祭りに参加したり、ボランティアを受け入れたり、またお手伝いをしていたが、新型コロナウイルス感染防止の為に自粛している。	● 新型コロナウイルス感染防止の部分から仕切り部分もあるが、感染防止対策をとりながら、以前の日常を取り戻したい		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染防止の為に、2か月に1度、日頃の様子や事故報告など書面にて情報交換し意見を頂いている。また、その内容を職員間で回覧周知し、サービス向上に努めている。	● 対応での会議は出来ていないが書面による報告のこまな情報及び意見の交換は出来ている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	行政の届け出や加算要件についての相談や、運営推進会議の内容に意見を頂いている。	● コロナウイルス感染症の影響で施設の訪問はあまり出来なかったが、広報や各種報告などを通じて連絡を取っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束廃止委員会を設置し、身体拘束廃止に関する指針の読み合わせや3ヶ月に1度の会議の実施や年2回の内部研修を行い、廃止に向けて実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束と共に虐待に関する勉強会を行い、知識を深め尊厳を尊重することを実践している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	内部研修として「権利擁護」について勉強する機会を持ち、必要時に活用できるよう知識を深めている。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入居の際、時間をとり重要事項説明書・契約書を示しながら説明を行い理解を深めている。制度改正時その都度説明・同意を頂いている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議や面会時を利用し、定期的に意見や要望を聞くように努めている。また外部評価を通して施設の取り組みのアンケートを実施し、サービスに反映するようにしている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	月に1回会議を開催し、運営状況を報告したり、会議で出た提案や意見を法人内の運営会議へ報告協議し、より良い施設作りに努めている。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	半年に1度人事考課を行っており、個々の努力や実績を評価して給与や賞与に反映させている。また面談を行い、勤務の要望など意向を伝える機会を設けている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	2か月に1度職員が講師になり内部研修を行っている。また、法人内外の研修にも職員や環境の調整がつかうときは参加しスキルアップに努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内の事業所や市が開催する集まりに参加し、情報交換や勉強会を通して交流していたが、盛んには行われていない。		

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の残存能力に合わせて食事作りや掃除、洗濯干しなど日常生活の中でできる所は一緒に行い、できない所をサポートしながら自立支援を行っている。		
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	<input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている A. 十分にできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の観点から家族の面会や外出の機会は減ったが、必要時は家族が通院を行ったり、月に1度かわら版を作成し写真を取り入れながら日頃の様子を伝え、関係が途切れないようにしている。	<input checked="" type="radio"/> 施設での面会は難しいと思うが、家族とのつながりを保ち、定期的に日常の様子を伝えている。	
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント						
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の視点に立ってサービスを提供できるようにケアカンファレンスやモニタリングの際、本人や家族からこれまでの生活歴を聞き取りし、一人ひとりの思いや意向の把握に努めている。また24時間シートを作成し情報共有し実践している。		
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中で思いや意見を聞きながら、月1度のケアカンファレンス時、居室担当を中心にモニタリングを行い、新たな課題はないか、現状に即した計画となっているかを検討し、介護計画の作成に努めている。	<input checked="" type="radio"/> 本人、家族の意見をくみ取り、適切な介護計画が組まれている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	経過記録に日々の暮らしの様子や変化などを記入している。職員は経過記録の情報を把握・共有し、ケアの実践や介護計画の策定に活かしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の希望を取り入れた食事の提供や室内外イベントの実施や支援を行っている。また訪問	<input checked="" type="radio"/> 柔軟な支援及びサービスに取り組んでいる	

				理美容を利用し、希望者は施設で散髪ができるようにしている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防の観点から地域のイベントや交流は少ないが、可能な限り参加している。	 今後、地域のイベントや交流会などが開催されること、精神的な参加も期待する。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本人・家族が希望するかかりつけ医に受診している。家族対応で受診する際はバイタルチェックや日頃の様子をお伝えしている。家族の要望があれば、職員が付き添ったり、代行できる体制となっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時には入院先へADLや施設での暮らしの様子などの情報を書面にて提供している。入院中も病院との情報交換を定期的に行い、利用者の状況把握に努めている。退院時はカンファレンスを行い、病院と事業所が情報交換や相談ができる環境が整っている。		 <input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的に終末期に関する意向確認を家族に行っている。また病状変化時に終末期や重度化した場合の確認を行っている。入居時に医療行為(痰吸引・点滴・経管栄養)は行っていないことを伝えており、医療行為発生時はスムーズに医療機関や他施設が利用できるような支援している。		 <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時のマニュアルを作成するとともに、救命救急の研修を年1回実施し、全職員が対応できるように努めている。			

25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内でリスク管理委員会を立ち上げ、災害をはじめとするリスクを想定したマニュアルを作成している。また災害に備えて基準の食料や飲料水を備蓄したり、年に2回避難訓練を実施している。	<input checked="" type="radio"/> マニュアルの作成、備蓄及び避難訓練の実施の評価。 <input checked="" type="radio"/> 全職員がどの立場でも同じように行動できることに期待。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アセスメントにて人格や生活歴などの把握をし、月1回ケアの振り返りを行っている。定期的に接遇・虐待についての研修を行い、言葉遣いや対応の仕方を勉強する機会を設けている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	1日の基本的なタイムスケジュールはあるが、強制はせず、利用者が望んでいることに応えられるように柔軟に対応している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	野菜を切ったり、味付けをしたり、食後の後片づけを一緒に行ったりして、食事作りに参加し楽しい食事が創出されるように取り組んでいる。また、献立も季節の食材を使用したり、希望があればすぐに取り入れ柔軟に対応している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食事量と水分量を毎日チェックし、把握している。摂取量が少ない時は温度調節や本人が好むものを取り入れ、摂取量増加の工夫をしている。また利用者の体重の増減についても管理を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	食後に歯磨きを行っている。職員が見守り、不十分な時は介助を行い清潔保持に努めている。また、食事の前に口腔体操を行い、		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	

				誤嚥やむせ込みの予防に努めている。		
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個別の排泄パターンの把握に努め、声掛けや誘導を行っている。本人の意向に沿い、なるべくトイレでの排泄ができるように支援している。便秘の解消には牛乳の提供や水分量の把握、軽体操を取り入れている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入浴日はあるが、本人の希望や体調に合わせて柔軟に対応している。また入浴剤など利用して、温泉気分や季節が感じられる入浴も提供している。		
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々の生活習慣を把握し、体調や気分をみながら、利用者それぞれの就寝時間に合わせて休息できるよう支援している。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	薬局に協力を頂き、各利用者の薬の情報共有を行っている。また薬の提供に間違いがないかダブルチェックを行い、内服時は名前・日付・いつの薬か本人に確認してから提供している。薬の内容についてはカルテに挟んであり、すぐに確認できるようになっており、新しく内服する薬に関しては情報共有を行い、変化を記録するように努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	アセスメントや日常の関わりから利用者の得意な事、好きな事を見つけ、家事全般(食材を切る、洗濯物をたたむなど)や裁縫、歌をうたうなどを日常に取り入れ	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>利用者の得意な事、好きな事を見つけ、楽しく日常を過ごしている</p>

				しく生活できるように支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	感染予防の観点から外出の機会は多くないが、季節を感じられるようにお花見や紅葉ドライブを実施している。また近所の花屋で花や苗を購入し、施設で育てている。	● 現状で出来る(限)の外出支援が出来ていると思うが、更に増やすことが出来ぬ所よと思う		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ほとんど利用者がお金の自己管理は難しいため、欲しいものがある時は、利用者と家族に相談し立替え払いで対応している。外出の際は利用者に会計を行ってもらったりしている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があれば電話をかけることは可能となっている。家族からのプレゼントが届いた際には、お礼の手紙を作成している。また、年賀状を利用者と作成して送ったりしている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	室温、湿度を確認し、空調管理を行い快適な環境を提供できるように努めている。食堂に季節の花や作品を飾ったりして季節の移り変わりを感じて頂けるように努めている。利用者同士の気の合う、気の合わない人に考慮した座席の配置を心掛けている。	● <input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない		
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の思いを聞き取りし、24時間シートを作成しそれを基に暮らしを支援するように努めている。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事前に生活歴を聞き取りし、好きな事ややりたいことは継続して行うことができ、嫌いな事や物は提供しないように個々の意向に沿った対応に努めている。		
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタルチェックや食事・水分量の把握に努め、利用者の体調や状態に応じて、必要時はメニューを変更したり、福祉用具を使用し、安全安楽に過ごしてもらえるようなケアを提供するように努めている。		● A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設の基本的なペースはあるが無理強いはず、過去の生活歴を把握し本人のペースにあわせて生活できるように支援している。		
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の写真や大切にしている物、家族から届いた花などを自室に飾ったり好みものを置いている。また自分の衣類を部屋に干したり、自由に服を選べるようにしている。		● A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防の観点から積極的に参加はできていないが、感染対策を行い希望があればお祭り見学など外出支援を行っている。	● 催事等は増える事が予想されるが本人の希望に沿える様、感染対策の支援を期待する。	
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力にあわせて掃除や料理、洗濯干しなどを行っている。レクリエーション活動はなるべく全員がわかりやすいものを取り入れて参加できるように支援している。		
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	気の合う利用者同士が話せるように座席を配置したり、職員が間に入りコミュニケーションをサポートし、食事、掃除、料理など		● A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

				日々の暮らしに必要な事を一緒に に行っている。			
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することが できている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防のため、外出や交流 の機会は少ないが、新聞や広報 などから地域の情報を得たり、ド ライブなどで道の駅に寄って地域 と交流したりしている。	● 感染予防は大切だが、対策は 次第で、外出や交流の機会を増やして ほしい。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員 や地域の人々と親しみ、安心の 日々、よりよい日々をおくることが できている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	感染予防のため地域の人々との 交流は少ないが、レクリエーシ ョンや季節ごとの行事などで楽し んで頂けるように努めている。ま た GH 理念「相手を思いやる気持 ちを持ち、全員が一日安全で楽し い生活を送れるように笑顔でサ ービスをする」を掲げ実践してい る。	● 入所者は GH に入所している事 業に感じ、楽しく暮らしていると思う	●	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

